

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR01	船会社、船舶代理店	1/1

自社データ利用

(凡例)

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務

船舶基本情報登録

VBX

船会社受委託関係情報登録

VCA △

出港前報告

AMR △

出港前報告訂正呼出し

CMR11 △

出港前報告訂正

CMR △

出港前報告船舶情報訂正

CMV △

出港前報告照会

IAR △

出港前報告一覧照会

IML △

出港日時報告

ATD △

出港前報告訂正呼出し

CMR11 △

出港前報告訂正

CMR △

積荷目録情報登録呼出し

MFR11 △

積荷目録情報登録

MFR △

積荷目録情報登録(一括)

MFI △

積荷目録提出

DMF △

- ①本ルートは本番環境より移行された船舶基本情報と本番利用者コードを使用する場合及び接続試験用のダミーの船舶情報で実施可能です。
 ②船会社船舶代理店受委託関係情報については、本番から移行された情報、及び接続試験用のダミーの船舶代理店利用者に係る情報は既に登録されています。
 ③輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して業務を実施して下さい。

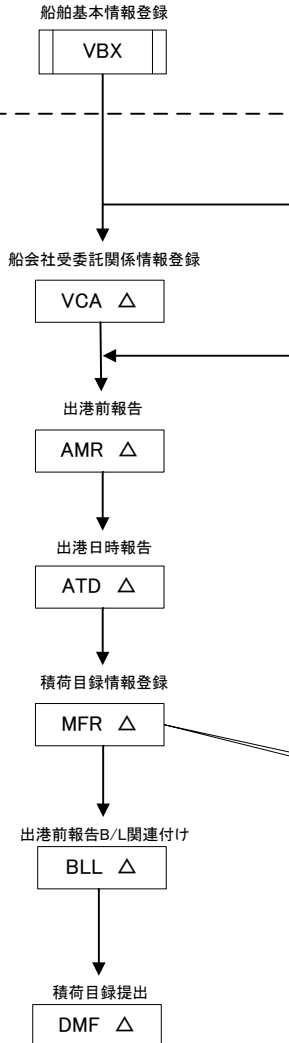
接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR02	船会社、船舶代理店	1/1

接続試験データ利用

(凡例)

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務



- ①本ルートは本番環境より移行された船舶基本情報と本番利用者コードを使用する場合及び接続試験用のダミーの船舶情報で実施可能です。
- ②船会社船舶代理店受委託関係情報については、本番から移行された情報、及び接続試験用のダミーの船舶代理店利用者に係る情報は既に登録されています。
- ③輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して業務を実施して下さい。

BLL業務でセパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分MFR業務を実施しておく。

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR03	船会社	1/1

接続試験用データ利用

出港前報告(ハウスB/L)

AHR

出港前報告事前通知

CDN01

出港前報告

AMR ●

関連ハウス事前通知
状況情報

(凡例)

XXX

接続試験用データとして登録済みの業務

XXX ●

接続試験用データを利用して実施する業務

XXX ○

上流業務を実施した後に実施する業務

XXX △

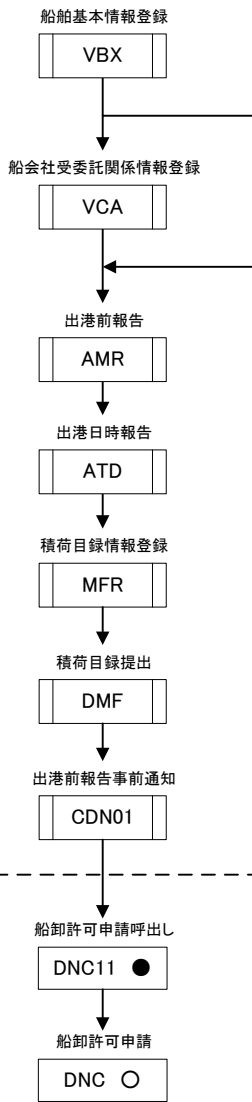
自社データを利用して実施する業務

接続試験データ用は、輸入コンテナ貨物として破線より上の業務が事前実施されています。
破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR04	船会社、船舶代理店	1/1

接続試験データ利用



(凡例)

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務

接続試験用データは、輸入コンテナ貨物として破線より上の業務が事前実施されています。破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。

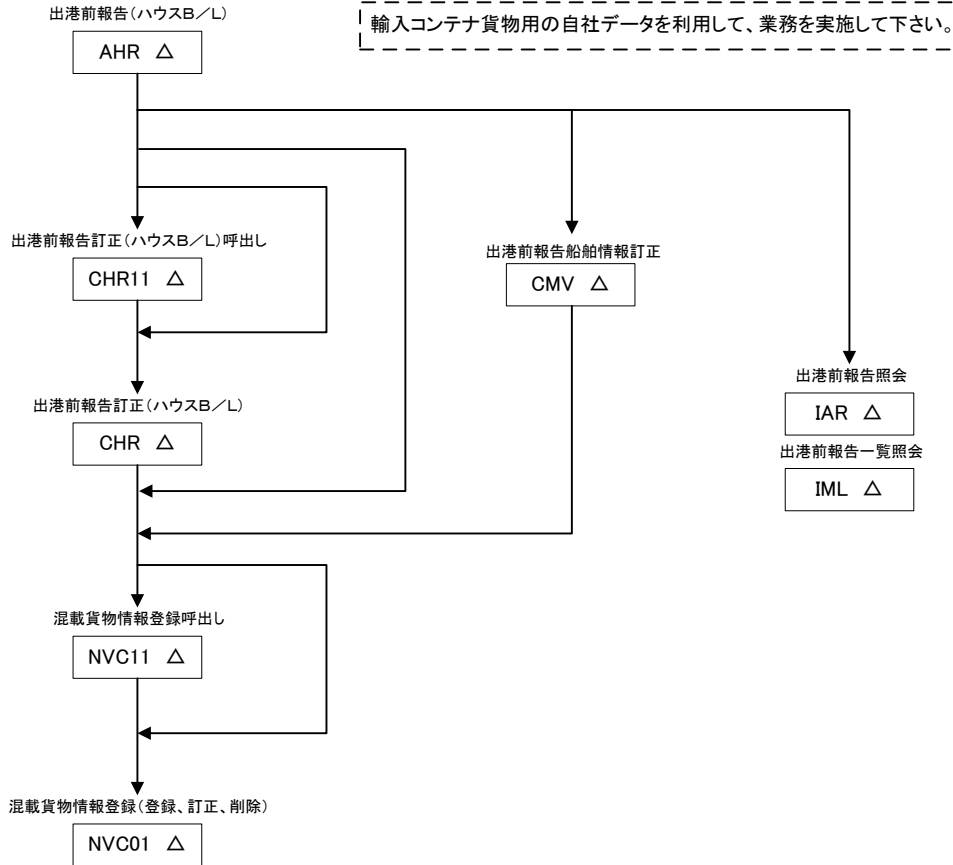
接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR05	NVOCC	1/1

自社データ利用

(凡例)

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務



接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR06	船会社、船舶代理店	1/1

接続試験データ利用

船舶基本情報登録

VBX

船会社受委託関係情報登録

VCA △

出港前報告

AMR △

出港前報告B/L関連付け

BLL △

出港日時報告

ATD △

積荷目録情報登録

MFR △

積荷目録提出

DMF △

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務

- ①本ルートは本番環境より移行された船舶基本情報と本番利用者コードを使用する場合及び接続試験用のダミーの船舶情報で実施可能です。
- ②船会社船舶代理店受委託関係情報については、本番から移行された情報、及び接続試験用のダミーの船舶代理店利用者に係る情報は既に登録されています。
- ③輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して業務を実施して下さい。

BLL業務でセパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分AMR業務を実施しておく。

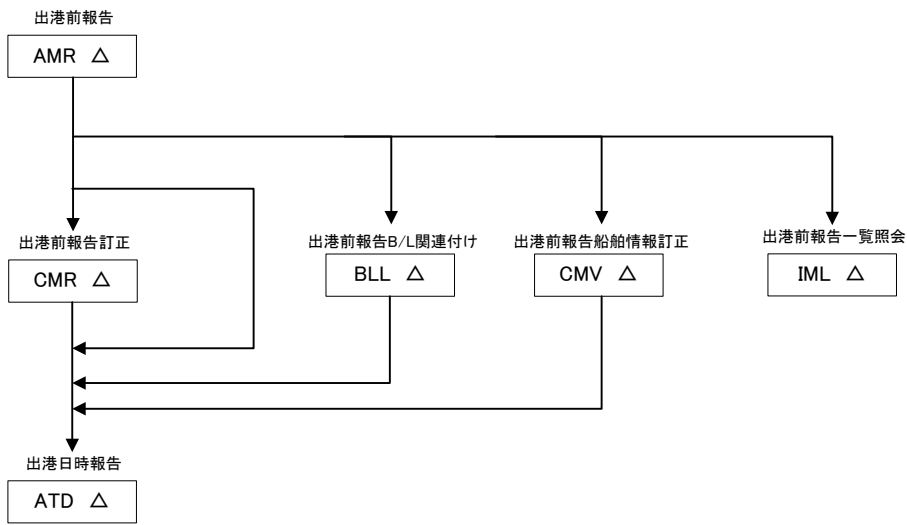
接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR07	SP/申請者 (Carrier、Shipping Agent)	1/1

自社データ利用

(凡例)	
XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務

- ①輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して、業務を実施して下さい。
 ②BLL業務を実施する場合は、セパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分AMR業務を実施して下さい。



接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR08	SP／申請者 (Carrier、Shipping Agent)	1/1

自社データ利用

出港前報告(ハウスB/L)

AHR



出港前報告事前通知

CDN01



出港前報告

AMR ●



関連ハウス事前通知
状況情報

(凡例)

XXX	□
-----	---

接続試験用データとして登録済みの業務

XXX ●	□
-------	---

接続試験用データを利用して実施する業務

XXX ○	□
-------	---

上流業務を実施した後に実施する業務

XXX △	□
-------	---

自社データを利用して実施する業務

接続試験データ用は、輸入コンテナ貨物として破線より上の業務が事前実施されています。
破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR09	SP/申請者(NVOCC)	1/1

自社データ利用

(凡例)

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務

出港前報告(ハウスB/L)

AHR △

①輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して、業務を実施して下さい。
②BLL業務を実施する場合は、セパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分AHR業務を実施して下さい。

出港前報告訂正(ハウスB/L)

CHR △

出港前報告船舶情報訂正

CMV △

出港前報告B/L関連付け

BLL △

出港前報告一覧照会

IML △